

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成20年7月17日(2008.7.17)

【公開番号】特開2006-119320(P2006-119320A)

【公開日】平成18年5月11日(2006.5.11)

【年通号数】公開・登録公報2006-018

【出願番号】特願2004-306395(P2004-306395)

【国際特許分類】

G 1 0 H 1/00 (2006.01)

G 1 0 K 15/02 (2006.01)

【F I】

G 1 0 H 1/00 Z

G 1 0 H 1/00 1 0 2 Z

G 1 0 K 15/02

【手続補正書】

【提出日】平成20年5月29日(2008.5.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数のクライアント側電子音楽装置とサーバ側電子音楽装置とを通信ネットワークを介して接続した電子音楽装置システムであって、

各クライアント側電子音楽装置には、各クライアント側電子音楽装置を特定するための識別データが付与されており、

各クライアント側電子音楽装置は、

クライアント側電子音楽装置におけるユーザによる操作を表わす操作信号に前記付与されている識別データを付加してサーバ側電子音楽装置に送信する操作信号送信部と、

前記操作信号の送信に応答してサーバ側電子音楽装置から送信された識別データの付加された楽音データまたは表示データのうちで、自己の識別データの付加された楽音データまたは表示データを取り込んで、同楽音データまたは表示データに基づいて楽音信号を発生または画面表示するデータ再生部とを備え、

サーバ側電子音楽装置は、

複数のクライアント側電子音楽装置からの操作信号を受信し、同操作信号に付加されている識別データを用いて複数のクライアント側電子音楽装置に対する前記操作信号に応じた処理を独立かつ並列に実行して楽音データまたは表示データを生成するデータ生成部と

、

前記データ生成部によって生成された楽音データまたは表示データに前記操作信号に付加されていた識別データを付加して複数のクライアント側電子音楽装置に送信するデータ送信部とを備えたことを特徴とする電子音楽装置システム。

【請求項 2】

複数のクライアント側電子音楽装置に通信ネットワークを介して接続されたサーバ側電子音楽装置であって、

複数のクライアント側電子音楽装置から送信されて各クライアント側電子音楽装置を特定するための識別データの付加された操作信号を受信し、同操作信号に付加されている識別データを用いて複数のクライアント側電子音楽装置に対する前記操作信号に応じた処理

を独立かつ並列に実行して楽音データまたは表示データを生成するデータ生成部と、

前記データ生成部によって生成された楽音データまたは表示データに前記操作信号に付加されていた識別データを付加して複数のクライアント側電子音楽装置に送信するデータ送信部とを備えたことを特徴とするサーバ側電子音楽装置。

【請求項 3】

サーバ側電子音楽装置に通信ネットワークを介して接続されたクライアント側電子音楽装置であって、

クライアント側電子音楽装置におけるユーザによる操作を表わす操作信号に各クライアント側電子音楽装置を特定するための識別データを付加してサーバ側電子音楽装置に送信する操作信号送信部と、

前記操作信号の送信に 응답してサーバ側電子音楽装置から送信された識別データの付加された楽音データまたは表示データのうちで、自己の識別データの付加された楽音データまたは表示データを取り込んで、同楽音データまたは表示データに基づいて楽音信号を発生または画面表示するデータ再生部とを備えたことを特徴とするクライアント側電子音楽装置。

【請求項 4】

複数のクライアント側電子音楽装置に通信ネットワークを介して接続されたサーバ側電子音楽装置に適用されるコンピュータプログラムであって、コンピュータに、

複数のクライアント側電子音楽装置から送信されて各クライアント側電子音楽装置を特定するための識別データの付加された操作信号を受信し、同操作信号に付加されている識別データを用いて複数のクライアント側電子音楽装置に対する前記操作信号に応じた処理を独立かつ並列に実行して楽音データまたは表示データを生成するデータ生成手順と、

前記データ生成手順によって生成された楽音データまたは表示データに前記操作信号に付加されていた識別データを付加して前記複数のクライアント側電子音楽装置に送信するデータ送信手順とを実行させることを特徴とするコンピュータプログラム。

【請求項 5】

サーバ側電子音楽装置に通信ネットワークを介して接続されたクライアント側電子音楽装置に適用されるコンピュータプログラムであって、コンピュータに、

クライアント側電子音楽装置におけるユーザによる操作を表わす操作信号に各クライアント側電子音楽装置を特定するための識別データを付加してサーバ側電子音楽装置に送信する操作信号送信手順と、

前記操作信号の送信に 응답してサーバ側電子音楽装置から送信された識別データの付加された楽音データまたは表示データのうちで、自己の識別データの付加された楽音データまたは表示データを取り込んで、同楽音データまたは表示データに基づいて楽音信号を発生または画面表示するデータ再生手順とを実行させることを特徴とするコンピュータプログラム。